

第5学年 「きいて、きいて、きいてみよう」指導案

本時2 / 6 H27.7.2.木

1 ねらい

友達のことをよく知るためのよい尋ね方・答え方・記録者のメモの取り方を考えることができる。

【話・聞】

2 学習の流れ

時間	主な学習活動	教師の支援
10分	1 本時のめあてを知り，学習の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・前時の学習を想起させ，本時の活動につなげる。 ・簡単インタビューのふり返りで出された難しかったところを共有し，課題意識につなげる。 ・インタビューの目的を確認する。
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> 目的に合った，よいインタビューにするには， どんなたずね方・答え方・記録の取り方をしたらよいか考えよう。 </div>	
23分	2 野口さんのグループのインタビューをもとに，目指すたずね方・答え方について考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・インタビューは，発信と受信を交互に行う活動であることを確認する。 ・インタビューメモと照らし合わせながら聞くようにさせる。 ・よいと思うたずね方や答え方をプリントに書きこませる。その際，どんなところがよかったのか具体的に書くようにさせる。 ・自分のインタビューに取り入れることができそうなこと，取り入れてみたいことを出させる。
10分	3 記録者が気を付けることや，記録のしかたについて考える。	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの学習を想起させる。 ・p.66の報告例を読み，報告のイメージをもたせる。
2分	4 学習をふり返り，次時の見通しをもつ。	<ul style="list-style-type: none"> ・次時の学習内容を予告する。

3 評価

友達のことをよく知るためのよい尋ね方・答え方・記録者のメモの取り方を考えている。

(発言・ノート)